

《水泳競技 申込参考資料》

《この資料を見ながら、申込書の記入をお願いします。》

●障害区分について <注> 肢体1=切断・機能障害 肢体2=脳原性麻痺以外の車いす常用 肢体3=脳原性麻痺（脳性麻痺・脳血管疾患・脳外傷等）

肢体1	1	手部切断	肢体3	17	四肢麻痺（車いす常用）または、上肢に著しい不随意運動を伴う走不能
	2	片前腕切断または、片上肢不完全		18	両下肢麻痺 上肢に軽度の不随意運動を伴う走不能
	3	片上腕切断または、片上肢完全		19	片側障害で片上肢機能全廃
	4	両前腕切断または、両上肢不完全		20	その他の片側障害で走不能
	5	両上腕切断または、両上肢完全 片前腕および片上肢切断		21	その他走可能
	6	片下腿切断または、片下肢不完全	その他	22	浮具使用
	7	片大腿切断または、片下肢完全	視覚	23	視力0から0.01まで※
	8	両下腿切断または、両下肢不完全		24	その他の視覚障害
	9	両大腿切断または、両下肢完全 片下腿および片大腿切断	聴覚	25	聴覚障害
	10	片上腕切断および片下肢切断 片上肢不完全および片下肢不完全	知的	26	知的障害
	11	多肢切断または、片上肢完全および片下肢完全 両上肢不完全および両下肢不完全	精神	27	精神障害
12	体幹	※1 良い方の視力で判定する。指数弁～光覚弁については、次の視力として換算する。指数弁は「0.01」、手動弁～光覚弁は「0」として判定する。視力は、手帳と同様に矯正視力で判定を行う。			
肢体2	13	第7頸髄まで残存	※2 障害区分23は光を通さないゴーグルを装着する。		
	14	第8頸髄まで残存	※3 スタート方法は、障害区分に関係なく、選手が、水中スタートまたは飛び込みスタートを選択することができる。		
	15	下肢麻痺で座位バランスなし			
	16	下肢麻痺で座位バランスあり			

●特記事項について

1	なし	希望する特記事項はなし
2	ス	スタート時に競技役員（補助員を含む）による介助を希望する【付添者は競技場に入場できません】
3	ス許	スタート時に許可された者による介助を希望する【付添者が介助をしてください】
4	介	入退水時に競技役員（補助員含む）による介助を希望する【付添者は競技場に入場できません】
5	介許	入退水時に許可された者による介助を希望する【付添者が介助してください】
6	棒	障害区分23・24の者で、ターン及びゴール時に競技役員（補助員含む）による合図棒等でのタッピングを希望する【付添者は競技場に入場できません】
7	棒許	障害区分23・24の者で、ターン及びゴール時に許可された者による合図棒等でのタッピングを希望する【付添者がタッピングをしてください】
8	手	聴覚・音声・言語等に障害のある者で、手話通訳を希望する
9	同	特段の理由があり、競技エリアに同伴者の入場を希望する【必ず入場の理由を記載してください】

※スタート介助、入退水介助、タッピング等を競技役員に依頼する場合は、選手側の責任のもとで行うこととし、介助内容を事前に打ち合わせる

●特記事項の記号と同伴の付き添いが許可されている場所 早見表

	招集所		プールサイド		スタート・ゴール (水中)		スタート・ゴール (プールサイド)		表彰所	
	役員	付添者	役員	付添者	役員	付添者	役員	付添者	役員	付添者
ス (役員)	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×
ス許	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○
介 (役員)	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×
介許	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○
棒 (役員)	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
棒許	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○
同 (介護ゼッケン)	×	◎	×	◎	×	×	×	◎	×	◎

●エントリー種目について

本大会は性別・年齢区分・障害区分を問わず、ひとり2種目まで25m及び50mの種目にエントリーできます。
なお、リレー種目は、この2種目以外にエントリーすることができます。

◎：特記事項に「同」の記載がある選手は、必ず介護者が付き添ってください。